


## 【家庭教育支援チーム】

<b>チーム名 (呼称)</b>	八王子市家庭教育支援チーム  (呼称: 星とおひさま <sup>フィーカ</sup> Fikaキャラバン)  URL: <a href="https://moonstarfika.wordpress.com/">https://moonstarfika.wordpress.com/</a>	
<b>活動開始年度</b>	平成26年度	
<b>活動拠点</b>	八王子市生涯学習センター(クリエイトホール)、市内小学校等	
<b>活動範囲</b>	八王子市内全域 他	
<b>活動財源</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名 ) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名 ) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )	
<b>組織体制</b>	19 人 子育て広場相談員、幼稚園教諭免許保有者、教員免許保有者 学校コーディネーター、学校運営協議委員、特別支援教室専門員 学校サポーター、元 PTA 連合会役員、元教育委員、特別支援士 監修: 明星大学教育学部教授 保健学博士 星山麻木 監修者 WEB サイト URL: <a href="https://hoshiyama-lab.com/">https://hoshiyama-lab.com/</a>	
<b>具体的な活動内容</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 講座型 <input type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他( )  SNSの普及が目覚ましい現代、現実の世界では人の繋がりが希薄となっている。多忙な保護者が増加する一方で自治会活動、子ども会など地域の繋がりが減退する状況がある。本チームでは、保護者が地域のなかで孤立することなく、安心して子育てができるよう、保護者同士の仲間づくりのためのワークショップ(Fika キャラバン)の企画及び運営をしている。楽しみながら学ぶ場を創りだし支援することを目的として活動している。ワークショップは、話しやすい雰囲気づくりを第一に、座談会のスタイルをとり、子どもの発達理解と支援方法、学校や幼稚園の場で役立つコミュニケーションスキルを高めるプログラムを組み入れる。発達支援の知識と実務経験を持つファシリテーターがグループの会話を進行する。リラックスした雰囲気の中で、保護者が悩みを抵抗なく話せるように導く。	

		
	<p>笑顔あふれるお話 time</p> <p>ワークショップで使用するストーリーカード</p>	
<b>活動の成果</b>	<p>参加者へのアンケートでは満足度が平均 9 割以上と高く「心が軽くなった」「先輩保護者からの話が聞くことができ、先の見通しができた」という感想が多数であった。公共の相談機関にかかる前に「ちょっとした悩みを話してみたい」という思いを叶え、共感してもらえた安心感を得て、次の一歩へと踏み出すための支援に繋がっている。</p>	
<b>活動において苦労した点や課題</b>	<p>参加者の満足度は高いものの、紙ベースでの募集告知のみでは初めての参加者に活動内容が予測しにくいという課題がある。SNS や HP の充実を目指しているが、専門知識や技術を持つスタッフが不足している。告知方法の工夫、最新の具体的な技術を学び充実を図る。</p>	
<b>今後の活動目標</b>	<p>学校の懇談会などでの開催ニーズが増えてきているため、ファシリテーターの養成に取り組む。質の高いファシリテーターを養成するためのプログラムを開発する。八王子市教育委員会 生涯学習政策課と協働し活動を充実させていく。</p>	
<b>問合せ先</b>	<p>(氏名)金井 直子  (TEL)070-7477-4675 (E-mail)fika@hoshiyama-lab.com</p>	